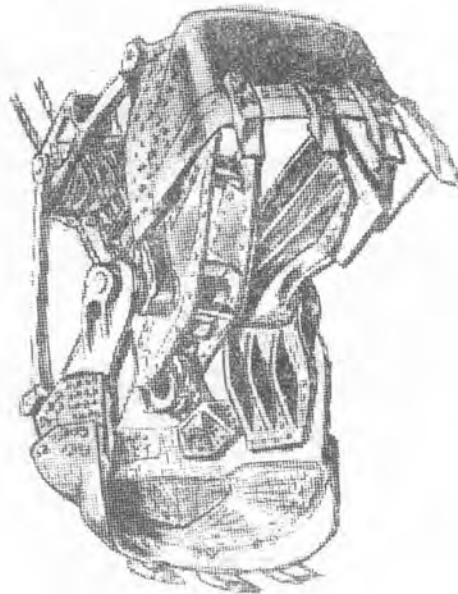


建設の機械化

Mechanization of Construction



(掘削機械特集 第二号)

目 次

我國の掘削機械工業について.....	荒 井 勉	(1)
綜合開発これ話——特定地域指定まで—— (I).....	小 林 元 稔	(2)
掘削機械の作業量に関する一考案——機械に全能力を發揮させよう.....	原 島 龍 一	(5)
建設機械の運転歩掛りについて.....	斎 藤 義 治	(6)
建設機械化十年史 (一技術者の回想) (5).....	加 藤 三 重 次	(12)
建設機械運轉作業の労働衛生学的調査報告.....	牧 直	(14)
ドレッジスクレーパによる河床掘削工事について.....	建設省千曲川工事々務所	(15)
サスペンションドレッジヤに就て.....	柴 田 太 郎	(19)
日立製 ULO 5 パワーショベルの使用状況及び分解記録.....	畑 中 由 弘	(24)
抄訳——パワークレーンとショベルに就て.....	門 脇 実	(28)
機械化施工の実績記録用語について.....	施 工 部 会	(31)
掘削機械作業実績 (農林省, 東京操機).....		(33)
掘削土工機械化の現状.....	佐 野 忠 行	(35)
講座——海外の新しいトラクターI——.....	増 田 正 三	(43)
講座——機械化の経済問題—II— (その二の上) 償却費と維持修理費.....	中 岡 二 郎	(50)
質問のおこたえ.....		(53)
編集後記.....		(54)

「表紙写真」神戸製鋼所製 35 K 型ディーゼルショベル

物器容量 1.2 m<sup>3</sup> 前向き速度 1 km/h 巻上速度 21.5 m/min 旋回速度 3.8 R.P.M. 接地壓力 0.8 kg/cm<sup>2</sup>  
 ブーム長さ 6000 mm 物器ハンドル長さ 5000 mm 最大カブチング高さ 8200 mm 最大カブチング半径 9550 mm  
 最大ダンプピッチ高さ 5350 mm 最大ダンプピッチ半径 8550 mm 最大グライディング高さ 2100 mm  
 原動機 キャタピラー D 13000 ベーゼル特動機 900 R.P.M. 120 IP 1 基